

まごろ

第19号

平成28年4月1日

[発行]

社会福祉法人 大崎誠心会
特別養護老人ホーム寿樂苑

〒989-6251 宮城県大崎市古川小野字上蝦沢57
TEL (0229) 28-1600 FAX (0229) 28-1601



ご挨拶

社会福祉法人 大崎誠心会 理事長 木村敏彦

今年は暖冬で渡り鳥の北帰行が例年より早く、樹木の芽ざめも早まり、寿樂苑にも希望の春がきました。自然豊かな環境で利用者皆さまが明るく、たのしく、生きがいがある日々を過ごす事の出来る場づくりに役

職員努力しているところです。これまで家族会の皆様や日頃御支援頂いておりますボランティアの方々、ご寄贈下さいました皆様方に心から感謝とお礼を申し上げます。一昨年は法人の運営組織改編を行い、又昨年は法人本部事務所を新設し、経営基盤の強化に取り組み、利用者や家族皆様方に安心と安全を提供する施設として運営充実に尽くしてまいりました。今次国内外社会情勢変化は厳しいですが、いつの

時代でも高齢者福祉対策は第一で対応が重要であります。平成29年4月から社会福祉法人制度が改正されますが皆様が心配する事のないよう、今から検討し対応してまいります。皆様の立場になって、思いやり深い信頼される介護に努め、更に研鑽を積み、よりよい生活環境作りに精励してまいります。利用者皆様もユニットは勿論、寿樂苑は一家族であり、お互い助け合い、支え合って仲良く暮らすことです。そして人生経験豊かな体験でコミュニケーション交流を広め、無理せず、身体を動かし、良くかんで食べ、音楽に関心を高め、趣味を持ち、頭を使う事が長生きの秘訣だそうです。どうか毎日を楽しく過ごして下さい。そして皆様で世界一の長寿樂園の里を目指して下さい。縊深いご家族の皆様、ご支援いただいている皆々様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

今年も夏祭りや長寿会などの交流会が計画されておりますが、各専門家を招いた講習会などの計画も提案中であり、更に家族会の意義の内容を再確認する場も設けたいと思っております。寿楽苑は今後も皆様の為に一人で頑張らないで、困っている方の為に相談しながら喜んでもらえる施設として君臨する約束を頂いております。今後も楽しく明るく手を取り合える様に努力していただきたく思います。

じています。

春うらら、花の香りが満ちてきた今日この頃、皆様には益々ご健勝の事と存じます。施設に於いては懸命に介助して頂き、私達家族も、安心と喜びに絶えません。特に評価出来る事は、高齢者が増えてきている各家族の方々の悩みを入所時、あるいはデイサービスの毎日の利用の中で、介護のストレスが少しでも軽減出来る相談を真剣に話し合つてもらえる事が、ありがたいと感じています。



家族会会長

加藤 肇之

寿楽苑のPRコーナー



特別養護老人ホーム

管理者 笠原 喜志子

施設の中に元気いっぱいの子供達の声が響くのは良いですね。ご利用者の皆様が、子供達に声を掛けたり、笑顔があふれています。

毎年富永小や長岡小の皆さんがあつめに来てくれ、踊りや歌、ゲームで盛り上がります。一緒に歌ったり、笑ったり、拍手が続き、子供達もご利用者も職員もノリノリです。

ご利用者の心は、子育て中の自分であったり、孫の帰りを待っている自分だったり…そんな目の輝きです。

そんな私も、いつかこの子供達の中から、大人になった時に福祉の仕事をしている子がいるかもしれないと思いつつワクワクです。

今年の夏祭りを盛大にしたいと思ってます。皆さん遊びに来て下さいね。



寿楽苑デイサービスセンター

管理者 武田 明美

四季折々景色を変えていき、癒してくれるこの地域において生活できることは、この上なく素晴らしいことだと思います。交流の場として寿楽苑があり、ご利用していただけるとは喜ばしいことです。これからも地域のお茶のみ場のような施設でありたいと考えます。どうぞ気軽に立ち寄りください。



寿楽苑ケアプランセンター

管理者 四方路 純

平成28年度10月から大崎市において介護予防・日常生活支援総合事業が始まります。当プランセンターでも地域包括ケアシステムの一員として、在宅や地域で生活を送られている方々へ住み慣れた地域で安心して元気に生活が送れるよう、適切な支援サービス提供ができるよう職員一同努めていきたいと考えております。

質問 特別養護老人ホームどうすれば利用できますか？

答え まずは、ご連絡の上見学にお越し下さい。詳しいお話を伺い致します。
0229-28-1600（担当 成田・佐々木）

※特別養護老人ホームの長期入所条件は、「要介護3」から「要介護5」の方が対象となります。（「要介護1」「要介護2」の方でも特別な事情・状況によっては、保険者に報告意見を求めていきます。）
介護保険被保険者証・介護保険負担割合証・身体障害者手帳（ある方）をお持ちください。



地域で元気に 生活したい方の 力になります。



- ★介護保険って何？ 介護サービスって？
- ★デイサービス、ヘルパーさん、お泊まりサービスを利用するにはどうすればいいか？



寿楽苑ケアプランセンター
TEL 0229-28-2008・28-3233
営業時間 9:00~18:00

365日、
土日祝日も営業
しています！

春

花植え



夏

夏祭り



お花見

今年はバタ崎さんにも来て頂きました。

古川祭り見学に
行きました。
(2日間)

古川祭り



祝105歳

関村よし様
平成28年3月3日
誕生日を
迎えられました。

生け花

佐藤幾子様に生けて頂きました。

秋

古川文化協会様
ボランティア
(民謡)

クリスマス会

いつものホール
が「寿楽亭」にな
りました。

冬



芋煮会



運動会



書き初め



いいます。認知症患者への訴訟問題も出て来てご存知の人も多いと思いますが、認知症患者へのサポート、又は情報を提供していただけると思

前頭側頭葉変性症などがありますが、今回はアルツハイマー病について記す事にします。

ドイツの精神学者アルツハイマーが110年前の1907年に51歳女性患者の症状を詳細に記載したのが始まりで、65歳以下のいわゆる初老期痴呆がアルツハイマー病と言われ、かつては余り多くは見られませんでした。

最近は65歳以上の認知症の中に異常蛋白が脳に蓄積する全く同じ病態の疾患が数多く見られるようになり、同一疾患としてアルツハイマー病あるいはアルツハイマー型認知症と言われています。アルツハイマー病は脳にBアミロイド淡白が蓄積する疾患で、基本的に、その產生を抑える薬でないと根本的治療にはならないのです。そのような薬が開発される事を期待したいのですが、今は臨床的には進行を抑える薬が使用されています。

認知症は、年々増加傾向にあります。本人はもとより家族に対してもケアサポートが必要であり、その推進のための対策が国・県・市町村で協議されています。いろいろなサポート、又は情報をお伝えします。



認知症

寿楽苑内科嘱託医
秋山内科医院

巖医師

痴呆を呈す疾患は代表的なものとして、アルツハイマー病、脳血管性認知症、レビー小体病、

医務室より～うがい・手洗いについて～

Q 医務室より、皆さんにクイズをだしますね。

寿楽苑で、職員・来苑者・利用者の方が必ずおこなうことは何でしょう。

A こたえは「うがい・手洗い」です。寿楽苑では1年を通して、うがい薬を使用し毎食後口腔ケアを行っています。冬場の感染予防強化期間には、午前10時・午後3時の合計5回行っています。職員も出勤後・退勤前に手洗いうがいを行い、業務中にはマスクを着用しています。

なぜ、そんなに口腔ケアをしているの?とびっくりされる方もいると思います。高齢者や免疫力低下の方は、誤嚥性肺炎や感染症（インフルエンザ・感染性胃腸炎）にかかりやすくなります。かかると命にかかわる怖い病気です。そのためにも予防として、うがい・手洗い・消毒・環境整備は不可欠です。換気は職員全員が声掛けし合って。午前10時・午後3時におこなっています。時に利用者様より「寒い」「早く閉めて」との声が聞かれますが、「風邪予防のために空気をいれかえていますよ」と声掛けしています。うがい・手洗い・換気は、誰でも・どこでも・何時でもできる簡単なことです。職員のスローガンとして「感染症を持ち込まない・持ち出さない」としております。

口腔ケアは、細菌の繁殖を防ぐ目的もあり、うがいの他に歯・歯肉・舌下を指でマッサージすることで口内炎や味覚障害の対象ともなり、良好な嚥下にもつながります。

うがいの目的

- がらがらうがい（喉の炎症）
- ぶくぶくうがい（食物残渣をとる）
- ゆっくりぶくぶく口中で移動させる（口内炎）
- うがい出来ない方はガーゼにうがい薬をつけて口腔内を清拭します。

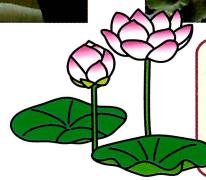


デイサービスセンター



レクリエーション活動では、職員も一緒に参加しての真剣勝負です。

楽しみながら運動することが、健 康維持につながっています。



伊豆沼へ蓮の花を見物に出かけました。 春は桜、秋は紅葉、季節ごとに外出し、 四季の移り変わりを楽しめています。

お福荷さんを作っているご様子です。できあがった物はお昼に美味しく召し上がられました。その他にも、行事やイベントに合わせておやつ作りや芋煮会など、自分たちで調理して食する機会を多く持っています。特に女性の方々は張り切って取り組まれました。



秋の小旅行では、わくや天平の湯に出かけてきました。おいしい料理を食べ、温泉につかり、楽しい時間を過ごすことができました。お土産をたくさん買われた方もいらっしゃったようです。



こちらはいきいきクラブ（大崎市高齢者の生きがいと健康づくり推進事業）での運動機能講座の様子です。その他、口腔機能講座、栄養口座がそれぞれ4回ずつ開催されました。どれも自分たちの生活に結びつく内容とあって、皆さん真剣に受講されていました。



～『生きる楽しみにつながる食事』を目指して～

管理栄養士 鎌田祥子

今回は、毎月提供している松花堂弁当と、食事形態についての紹介です。

松花堂弁当は季節の行事食として、また“今日は何の日？”の記念日に合わせて、いつもと違った雰囲気で食事を楽しんでいただくような内容となっています。この日（7／23）は“天ぷらの日”に合わせて夏野菜の天ぷらをメインに、良質なたんぱく質（鰆・卵巻き）と漬物・デザートが入り、バランスのとれた食事にもなっています。

食事形態は、常食・粗刻み・

極刻み・ミキサー（ソフト）食に分かれ、主食はご飯・柔らかご飯・全粥・ミキサー粥・ゼリー粥とご利用者様の好みや咀嚼（そしゃく）嚥下（えんげ）機能に合わせて提供しています。また、副食や水分でむせる方のために、とろみ剤の使用やゼリー（お茶ゼリーなど）の提供もおこ



なっています。こうした対応は、高齢となり、咀嚼や嚥下機能の衰えによる誤嚥等を引き起こす危険性を回避するとともに、口から食べることの喜びができるだけ長く味わっていただくためでもあります。今後も見た目や味にも公表をいただけるよう日々邁進していきたいと思います。

ただ今、食事提供で好評をいただいている“今日は何の日？”は年間約30日、国民の休日や季節の行事のほかに、食べ物に関する記念日に掲示しています。記念日は数字の語呂合わせであったり、食品メーカー・協会が制定したものなどさまざまですが、日々の食生活に活気が出ることを目的としています。ご利用

者様同士や職員とのコミュニケーションのきっかけとしても活用してもらっています。

そのほか、敷き紙やカードの提供にも好評をいただいているです。

また、2月からは配膳トレイが新しくなり、4色をランダムに提供しています。「今日は何色かな？」などの楽しみも増えました。

これからもご利用者様の笑顔の数が増えますように!!



皆さまの心温かい善意ありがとうございました。

寄付・寄贈

(平成二十七年三月～平成二十八年二月現在)

ボランティア

(平成二十七年三月～平成二十八年二月現在)

◆長岡斗瑩会 様（婦人会・保健推進委員・食生活改善委員の皆様）
(毎月定例の洗濯物たたみと修繕)

- ◆社会貢献活動ボランティア 様（車イス清掃）
- ◆ミッフィーの会 様（ダンス歌）
- ◆男澤 貞子 様（定期出張散髪）
- ◆桜ノ目婦人会 様（夏祭り踊り）
- ◆加藤 衛 様（夏祭り演芸）
- ◆笠原 卓哉 様（夏祭り手伝い）
- ◆古川文化協会 様（長寿を祝う会民謡）
- ◆遠藤 衛 様（行事写真・映像）
- ◆長岡小学校 様（児童公開招待）
- ◆川北五校 様（交流会招待）

- ◆佐藤多賀典 様（お米）
- ◆菊地 司男 様（肌着等）
- ◆佐藤みえき 様（紙オムツ類）
- ◆宮本 信夫 様（かるた）
- ◆守谷 孝紀 様（紙オムツ他）
- ◆遠藤太美男 様（あずき・お米）
- ◆三塚きよの 様（シルバーカー他）
- ◆金子 健 様（シルバーカー）
- ◆中條あき子 様（丹前・ゆかた）
- ◆松川とよこ 様（紙オムツ類）
- ◆佐々木一江 様（車イス）
- ◆鹿野はる子 様（お野菜）
- ◆白鳥 保治 様（新聞紙等）
- ◆大衡 清一 様宅（紙オムツ他）
- ◆佐藤美弥雄 様宅（紙オムツ類）
- ◆我妻 孝 様（お米）
- ◆佐々木市夫 様（お米）

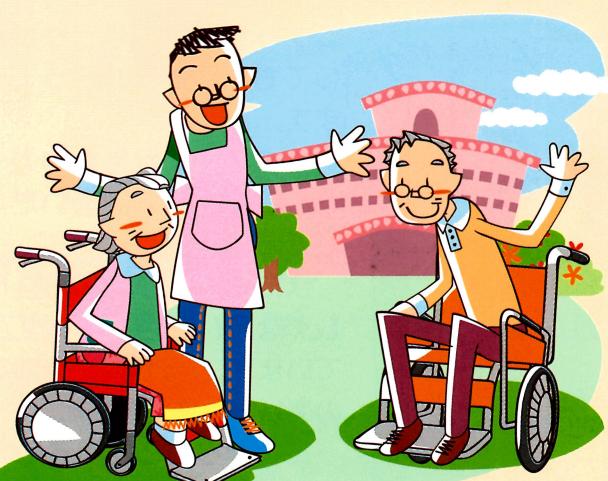


編集後記

社会福祉法人大崎誠心会特別養護老人ホーム寿樂苑「寿樂苑だよりまごころ」第十九号をお届けいたします。寿樂苑では一年を通して様々なイベントを大切にし、取り組んでおりました。ご利用者様に笑顔で安心して生活していただけるようになります。寿樂苑では一年を通して様々なイベントを大切にし、取り組んでおりました。ご利用者様に笑顔で安心して生活していただけるようになります。寿樂苑では一年を通して様々なイベントを大切にし、取り組んでおります。地域の皆様にも分かりやすいページ作りを心がけてまいります。

一緒に働いてみませんか＼(^o^)／

連絡先 0229-28-1600(担当 笠原)



スタッフ募集